

令和5年度学校評価の結果

1 本校教育活動に関するアンケート調査（回答数 保護者257 児童340 職員34）

保護者、児童、教職員に対しアンケートを実施し、平均値を算出しました。平均値が3点以上あれば評価が高いと判断できます。

4：「そう思う」、3：「わりとそう思う」、2：「あまりそう思わない」、1：「全くそう思わない」

項目	対象	質問	平均値		
			今年度	昨年度	
①	節度ある行動	保護者	お子さんは、きまりを守って、正しい行動をすることができていると思いますか。	3.2	3.3
		児童	あなたは、きまりを守って、正しく生活することができていると思いますか。	3.3	3.2
		教職員	きまりを守って、正しい行動をする子どもを育てることができるよう努めている。	2.9	3.2
②	学習意欲	保護者	お子さんは、家庭で意欲的に学習に取り組むことができていると思いますか。	2.8	2.9
		児童	あなたは、進んで学習していると思いますか。	3.1	3.1
		教職員	子どもが主体的に学習する力を高められるように努めている。	3.2	3.3
③	行事の取り組み	保護者	スポーツフェスティバルやアートフェスティバルには、意欲的に取り組むことができたと思いますか。	3.5	3.6
		児童	あなたは、スポーツフェスティバルやアートフェスティバルに、進んで取り組めたと思いますか。	3.5	3.6
		教職員	行事（スポーツフェスティバルやアートフェスティバル）のねらいをつかみ、子どもの成長につながるよう努めている。	3.5	3.6
④	健康面	保護者	お子さんは、安全や病気に気を付けたり、進んで運動したりしていると思いますか。	3.1	3.1
		児童	あなたは、けがや病気に気を付けてすごしたり、進んで運動したりしていると思いますか。	3.3	3.2
		教職員	安全や病気に気を付けたり、進んで運動したりする子どもを育てることができるように努めている。	3.2	3.2
⑤	人間関係	保護者	お子さんは、他の人の気持ちを考えて行動していると思いますか。	3.2	3.2
		児童	あなたは、まわりの人の気持ちを考えて行動していると思いますか。	3.2	3.2
		教職員	子どもが他の人を大切にする心と態度を育むよう努めている。	3.0	3.2
⑥	あいさつ	保護者	お子さんは、家族、友達、地域の人とあいさつをすることができていると思いますか。	2.9	2.9
		児童	あなたは、おうちの人や地いきの人、友だちにたいして、自分からあいさつをすることができていると思いますか。	3.3	3.2
		教職員	誰とでも進んであいさつのできる子どもを育てることができるよう努めている。	2.7	2.8
⑦	家庭との連携	保護者	授業参観、懇談会、各種行事の時期や回数は、お子さんの学校での様子を知るために適当だと思いますか。	3.3	3.2
		教職員	授業参観や懇談会で子どもの様子が伝わるよう努めている。	3.1	3.3
⑧	情報提供	保護者	学校だより・学年だよりなどの各種「たより」、小学校のホームページ、きずなネットメールは、必要な情報を分かりやすく伝えていると思いますか。	3.2	3.2
		教職員	学校だより・学年だよりなどの各種「たより」、小学校のホームページ、きずなネットメールで、必要な情報を分かりやすく伝えようと努めている。	3.1	3.0

2 結果について

項目		今年度の評価 ◎=平均値の平均が3.2以上 △=平均値の平均が2.9以下	昨年度との比較
①	節度ある行動	○ (3.1)	やや低い
②	学習意欲	○ (3.0)	やや低い
③	行動の取り組み	◎ (3.5)	やや低い
④	健康面	◎ (3.2)	やや高い
⑤	人間関係	○ (3.1)	やや低い
⑥	あいさつ	○ (3.0)	ほぼ同じ
⑦	家庭との連携	◎ (3.2)	やや低い
⑧	情報提供	○ (3.1)	やや高い

3 来年度に向けての考え

- ・ きまりを守って、正しい行動をする子どもの育成に力を入れる必要があります。
- ・ 子どもの家庭学習への取り組みを改善する必要があります。学習者用タブレット端末を効果的に活用する方法を検討します。
- ・ 来年度は、基本的にデータを使った情報提供となります。また、本郷っ子だよりを使って全学年の行事予定を一括して伝えることとなります。保護者の方にとって情報が分かりやすく伝わるような方法を考えていきます。

4 学校関係者評価委員会の結果

【学校関係者評価委員】

学区連絡協議会会長	汲田 善彦 様	学校医	佐々木 邦明 様
元PTA会長	水野 孝次 様	民生委員	村上 千香子 様
児童委員	河西 経子 様	児童委員	須田 久美子 様

【学校関係者評価委員会アンケート結果】

- ・ 「本校の学校評価の評価項目」、「評価結果の分析の適切さ」、「来年度への課題と改善点の明確さ」の3点について、「おおむね適切である」との回答をいただきました。